

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	歴史的建築リスト整備活用小委員会	主 査 名：永井 康雄 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：伊藤 毅 主 査 名：
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>【設置目的】 歴史的建築に関する各種情報の集約・管理。日本建築学会編歴史的建築総目録データベースの管理・運営。歴史的建築総目録データベースを媒体とした学会・行政・市民の協働。</p> <p>【各年度活動計画】 初年度:H24 年度科学研究費研究費(基盤研究(B))の申請を行なう。これが採択された場合、H26 年度までこの事業の遂行が主な活動となる。また東日本大震災後の被災調査で収集した位置情報、画像情報、被災状況などデータ入力を行う。 2年度:不慮の備え、基本情報の他に関連アーカイブズなどの入力を行う。 東日本大震災後の被災調査と修復・保存について、大会において研究集会を開催し、今後の課題と展望を探る。 3年度:申請の科学研究費は当年度までであり、採択の場合その事業が主な活動となる。また次年度以降の活動展開をふまえ各種研究助成の応募計画を策定する。 4年度:自治体との連携、一般市民の参加、データベースとアーカイブズとの連携について、今後の課題と展望を探る。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>永井康雄(山形大・主査)、砂本文彦(広国大・幹事)、山崎幹泰(金工大・幹事)、池上重康(北大)、加藤耕一(東大)、川向正人(東理大)、木方十根(鹿大)、亀井靖子(日大)、金井健(文化庁)、玉田浩之(京工大)、二村悟(工学院大)、前村敏彰(日本実業出版社)、柳澤宏江(明治村)、山田由香里(長崎総科大)、山中章江(東理大)、兼松紘一郎(DOCOMOMO Japan・協力委員)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2011 年度予算	210,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：URL http://GLOHB-ue.eng.hokudai.ac.jp:3000/

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年度科学研究費研究費(基盤研究(B))の申請を行なった。 ・東日本大震災にともなう災害特別調査 WG との協働により、データの活用、現地調査活動への参加、調査で収集した各種データの更新などを行った。 ・広域災害等に備え、鹿大にミラーサーバー設置を検討。
委員会活動の問題点 ・課題	なし